

柔道整復科

整形外科学 1

対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	高橋慎一			実務 経験	有	職種	医師（整形外科にて勤務）				

授業概要

整形外科治療の基礎知識や代表的治療方法を学びます。

到達目標

柔道整復師として実際に施術を行う疾患について理解するのはもちろんのこと、医療の一翼を担う一員として、それ以外の代表的な運動器疾患についても理解し、柔道整復師が行う施術の境界を鑑別する能力を付けることが到達目標である。

授業方法

教科書・配布資料を基に、各疾患の特徴の理解を目指す。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

教科書は「整形外科学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。

回数	授業計画
第1回	画像診断・血液検査
第2回	先天性骨系統疾患
第3回	代謝性骨疾患

第4回	感染性疾患
第5回	非感染性軟部・関節疾患
第6回	非感染性軟部・関節疾患
第7回	非感染性軟部・関節疾患
第8回	骨端症
第9回	神経・筋の系統疾患
第10回	神経・筋の系統疾患
第11回	神経・筋の系統疾患
第12回	神経・筋の系統疾患
第13回	骨腫瘍および軟部腫瘍
第14回	骨腫瘍および軟部腫瘍
第15回	骨・関節損傷総論/スポーツ傷害総論